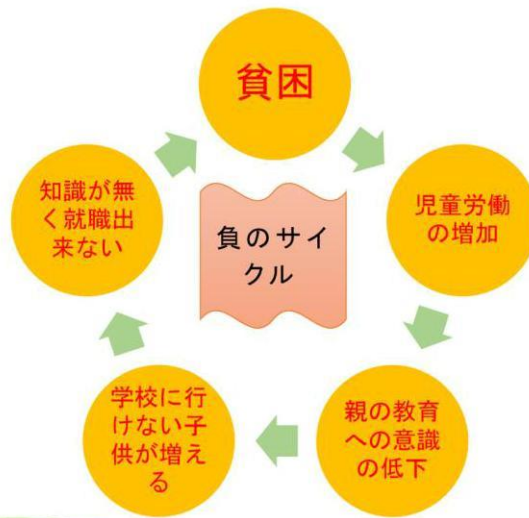


## 目的・内容

カンボジアはポルポトの極端な社会主義独裁政権により、知識人の大量虐殺が行われた歴史があり、知識人の不足が現在の大きな問題になっている。

カンボジアの教育問題を解決することを目的に、企業などと連携して「**教師への教育プログラム**」の作成を目指している。モラル・思いやりといった観点から作成することを目標に定め、力を注い



## 今までの活動

<JICA 東北>

昨年9月に訪問。IVY youthの永森さんのお話

- ①カンボジアの進学率は学年が上がるにつれて低下する。
- ②ポルポト時代に教育を受けた親世代の教育に対する意識関心が高まってきている。

<モロコットさん>

1月にカンボジア人留学生のモロコットさんと対談

- ・学校不足・通学距離が長い
- ・学校の設備が整っていない
- ・低賃金から教師の人が減少
- ・教師不足

などの問題があることを知った

## 今後の予定

- ・JICA 東北様にプログラム作成に協力して下さる団体を伺う
- ・活動内容を纏めた論文の作成

# カンボジアの教育の負のサイクルを断ち切る

2805班

宮本葵・遠藤風沙・大友花音  
菊池真衣・沼倉宏葉・早坂桃花

<台中>

台中では東海大学の方々にお世話になり、成果発表に向けての取材をした。現代のテクノロジーを用いた教育の実例や、**実際にカンボジアで教育支援活動を行った方の体験談、教育プロジェクトの意見**など、沢山のお話しをしていただいた。



## 台湾

<台北>

B&Sの活動では台北市内の本屋さんを見学。台湾は勉強熱心な国とあってか参考書や専門書が豊富。文房具や各種雑貨も取りそろえられていた。

